

# 適用病害虫と使用方法

◎散布剤として使用する場合

※印は収穫物への残留回避の為、本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	総使用回数※	使用方法
こでまり	うどんこ病	2000～3000 倍	100～700ml/m <sup>2</sup>	発病初期	10 回以内	散布
ポインセチア	うどんこ病	2000 倍		発生初期		
	コナジラミ類	1000～2000 倍		発生初期		
やなぎ	うどんこ病	2000 倍		発生初期		
	ハダニ類	1000 倍		発生初期		
樹木類(こでまり、ポインセチア、やなぎを除く)	うどんこ病	2000 倍		発生初期		
カーネーション		2000～3000 倍				
	ハダニ類	1000 倍		発生初期		
花き類・観葉植物 (カーネーションを除く)	うどんこ病	2000～3000 倍		発生初期		
きゅうり	うどんこ病	2000～4000 倍		100～300ml/m <sup>2</sup>		
	コナジラミ類	2000 倍				
トマト	コナジラミ類、トマトサビダニ	1500～2000 倍	5 回以内			
すいか	うどんこ病	2000～4000 倍	収穫 3 日前まで		10 回以内	
メロン、まくわうり						
かぼちゃ						
ピーマン	うどんこ病、チャノホコリダニ	2000～3000 倍	収穫前日まで		3 回以内	
なす	うどんこ病					
しそ	チャノホコリダニ	2000 倍	収穫 10 日前まで			
	ハダニ類	3000 倍				
	シソサビダニ					
にがうり	うどんこ病	2000 倍	収穫前日まで	4 回以内		
オクラ	うどんこ病、ハダニ類	3000 倍		3 回以内		
いちご	うどんこ病	3000～4000 倍		2 回以内		